



コレクション展

新収蔵品展

米沢・上杉の歴史と文化

2月8日(土) - 3月23日(日)

展覧会名 コレクション展 新収蔵品展 米沢・上杉の歴史と文化

会 期 2025年 2月8日(土) - 3月23日(日)

*休館日: 毎週月曜(2月24日を除く)、2月25日(火)

会 場 米沢市上杉博物館展示室 ※企画・常設展一体型の展示です。

料 金 一般 500(400)円 高大生 300(240)円 小中学生 200円(160円)
※()内は20名以上の団体料金

主 催 米沢市上杉博物館

概 要

博物館では、米沢・上杉家にゆかりある資料や、置賜地域の郷土作家の美術作品などの収集に努めており、過去10年で収集した資料数は11,000点以上に及びます。しかし、これまでの展示で紹介できたものは、そのごく一部に過ぎません。

そこで、本展では、平成30年(2018)以降に寄贈・寄託された歴史資料を中心に、米沢・上杉の歴史と文化にまつわる多彩な資料を展示します。

上杉家ゆかりの文化財をはじめ、米沢藩ゆかりの刀剣とその管理がうかがえる古文書、幕末の志士雲井龍雄くもいたつおが家族に送った手紙、米沢の景観を捉えた絵葉書など、展示資料は全て初公開の資料です。米沢・上杉の新たな歴史の一面をお楽しみください。

また、本展の趣旨と関連して、博物館の役割(収集・保存・調査)について普段行っている業務内容をパネルで紹介します。博物館ではどのようなことをしているのか、普段はなかなか見られない博物館の裏側もあわせてご注目ください。



展覧会の特徴

全点初公開！上杉・米沢を語る資料

新発見の資料も紹介！

バラエティーに富んだ多彩な資料を紹介



詳細は公式 HP へ！

< 展示構成 >

- 1 上杉家ゆかりの文化財
- 2 米沢藩ゆかりの刀剣とその管理
- 3 幕末の志士 雲井龍雄 ～家族への手紙～
- 4 災害と米沢
- 5 米沢の地誌と景観

主に 2018 年度以降に収集した歴史資料 61 点をすべて初公開！

関連事業

◆ギャラリートーク（担当学芸員による展示解説）

要
入
館
料

2月8日（土）、3月15日（土）
 ※各回14：00～、企画展示室にて
 担当：池野 理

申込不要

主な展示資料



◀ 黒呉縞地水玉模様竹雀紋付き陣羽織 *寄託資料



▲ 刀 銘 羽州米沢住片倉正晴作之 附黒漆拵



▲ 米沢市内大雪関係絵葉書（昭和11年・1936）

本資料に関するお問合せ 米沢市上杉博物館

展覧会担当：池野 理 広報担当：阿部 哲人

〒992-0052 米沢市丸の内 1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

E-mail:welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp